

番号	問題と解説
1	<p>バイナリーオプションの説明として、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>バイナリーオプションは、判定時刻における原資産価格が権利行使価格に達した場合（又は達しない場合）、あらかじめ定められた一定額のペイアウトを授受することのできる権利であり、対象となる原資産を売買する権利ではない。</p>
1-A	<p>○</p> <p>バイナリーオプションは原資産を売買する権利ではなく、権利行使期日の原資産価格が権利行使価格に達した場合（又は達しない場合）、あらかじめ定められた一定額のペイアウトを受け取ることのできる権利です。</p>
2	<p>バイナリーオプションの説明として、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>バイナリーオプションには、単にオプションの満期を権利行使時刻として定め、権利行使時刻にインザマネーの場合に限りオプションの買い手にペイアウトが支払われる（当社においては100ポイントで清算される）ラダーバイナリーオプションの他に、レンジバイナリーオプションやワンタッチバイナリーオプション、ノータッチバイナリーオプションなどの複数の種類がある。</p>
2-A	<p>○</p> <p>バイナリーオプションの種類は、オプションの満期時に権利行使されるものや取引期間中に権利行使価格に達した場合に権利行使されるもの、取引期間中に権利行使価格の範囲内に収まっていた場合権利行使されるものなど複数の種類があります。</p>
3	<p>権利行使価格1ドル100円、ペイアウト1,000円のドル円のプットバイナリーオプションを300円で売付けし、判定価格が1ドル98円となったケースについて、正しいものを選択。</p> <p>①権利行使が行われ、1,000円のペイアウトを支払う。 ②権利行使は行われず、ペイアウトを支払わない。</p>
3-A	<p>①</p> <p>判定価格が1ドル98円となった場合、権利行使価格1ドル100円に達していないため、プットバイナリーオプションの売り手は、買い手にペイアウトを支払います。</p>
4	<p>次の文章について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>ペイアウト1,000円のバイナリーコールオプションを600円で売付けし、判定の結果、権利行使条件が満たされた場合には、売り手は買い手に対するペイアウトとして1,000円を支払わなければならない。したがって売り手の損益は、買い手から受け取った600円と差し引き400円の損失となる。</p>
4-A	<p>○</p> <p>-400円（売り手の損失）= 600円（買い手から受け取ったオプション料）-1,000円（支払ペイアウト額）</p>
5	<p>次の文章のうちオプションの投資方法として、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>カバード・オプションとはオプションの売りポジションをカバーするような原資産を保有し、オプションを売ることである。</p>
5-A	<p>○</p> <p>カバード・オプションとは、原資産があまり変動しない、又は下落すると予想した場合、原資産保有とコールオプション売りを組み合わせる投資戦略をカバードコール、原資産売りポジション保有とプットオプション売りを組み合わせる投資戦略をカバードプットといいます。</p>

番号	問題と解説
6	<p>バイナリーオプション投資について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>判定時刻に、原資産価格が権利行使価格よりも上昇していると予測し、バイナリープットオプションを売付けた。</p>
6-A	<p>○</p> <p>判定時刻に原資産価格が権利行使価格よりも上昇していると予測した場合の投資手法は、バイナリーコールの買い付け又はバイナリープットの売り付けをします。</p>
7	<p>バイナリーオプションを利用したヘッジ取引について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>ヘッジ対象とする資産と同額のペイアウト額となる数量のバイナリーオプションを買い付ければ、ヘッジ対象資産の損失の100%ヘッジが可能となる。</p>
7-A	<p>×</p> <p>バイナリーオプションをヘッジ目的に利用することは有効ですが、ペイアウトが固定されているため、ヘッジ対象資産の損失の一部を補うものとなります。</p>
8	<p>一般社団法人金融先物取引業協会に所属する金融商品取引業者及び登録金融機関が取り扱う、個人向け店頭通貨バイナリーオプションの説明として、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>買付または売付したバイナリーオプションは、反対売買（又は解約）により、判定時刻より前に決済することができる。</p>
8-A	<p>○</p> <p>一般社団法人金融先物取引業協会「個人向け店頭バイナリーオプション取引業務取扱規則」において、取引期間中は買付価格と売付価格を同時に提示し、解消取引に応じなければならないとされています。</p>
9	<p>次の文章のうち、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>コールオプションにおいて、原資産の価格が権利行使価格を上回っている状態をインザマネーという</p>
9-A	<p>○</p> <p>コールオプションにおいて、原資産の価格が権利行使価格を上回っている状態をインザマネー、下回っている場合をアウトオブザマネーといいます。</p>
10	<p>次の文章について、オプションに係る用語の説明として、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>プレーンオプションにおいて権利行使価格とは、権利行使により原資産を購入または売却する価格であるが、バイナリーオプションにおいては、ペイアウトの発生（当社においては100ポイントで清算）の有無を判断する基準となる価格である。</p>
10-A	<p>○</p> <p>バイナリーオプション取引における権利行使価格は、ペイアウトの発生の有無を判断する基準価格となります。</p>

番号	問題と解説
11	<p>一般社団法人金融先物取引業協会に所属する金融商品取引業者及び登録金融機関の取り扱う、個人向け店頭通貨バイナリーオプション取引に関し、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>店頭通貨バイナリーオプション取引については、顧客との間で行われた全取引の損益結果をまとめ、自社のホームページにおいて情報を公開している。</p>
11-A	<p>○</p> <p>一般社団法人金融先物取引業協会「個人向け店頭バイナリーオプション取引業務取扱規則」において、一定の期間内に行われた顧客との取引の全体の損益結果を自社のホームページを通じて公表することとされています。</p>
12	<p>バイナリーオプションを除く通常のオプションの買い手の権利・義務について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>プレーンオプションの買い手は、権利を放棄することができる。放棄した場合には、オプションの売り手との間での原資産の売買は成立しない。</p>
12-A	<p>○</p> <p>プレーンオプションの買い手は、権利行使することも権利放棄することもできます。権利放棄した場合、原資産の売買は成立しません。</p>
13	<p>プレーンオプションの売り手の損益について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>プレーンオプションの売り手は、自分に不利なときには、オプション料を受け取らず、買い手による権利行使を拒否できるので、売り手は損失することがない。</p>
13-A	<p>×</p> <p>プレーンオプションの売り手は、一定のオプション料を受け取れることにより利益が限定される一方、損失は無限大になります。</p>
14	<p>バイナリーオプションの収益性について、正しい場合には○、誤っている場合には×を選択。</p> <p>バイナリーオプションは、売り手の損失が限定されており、プレーンオプションに比べ、ローリスクハイリターンな取引といえる。</p>
14-A	<p>×</p> <p>バイナリーオプションを売却した場合の最大損失額は、（支払ペイアウト額－受け取りオプション料）となり、支払ペイアウト額が受け取りオプション料を上回る場合がありますので、ローリスクとは必ずしも言えません。</p>
15	<p>日本国内で取引される店頭バイナリーオプションの説明として、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>同一条件の店頭バイナリーオプションの価格は、取扱金融商品取引業者が異なっても同じである。</p>
15-A	<p>×</p> <p>同一条件の店頭バイナリーオプションであっても、取扱金融商品取引業者によって価格は異なる又は異なる場合があります。</p>

番号	問題と解説
16	<p>一般的なオプション価格の変化について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>原資産を買う権利（コールオプション）の場合、原資産価格が上昇すると、オプションの価格は高くなる。</p>
16-A	<p>○</p> <p>コールオプションの場合、原資産価格が上昇すると権利行使される確率が高くなるため、オプションの価格は高くなります。</p>
17	<p>一般的なオプションの価格変化について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>権利行使期限までの残り時間が短くなるほど、オプションの価格は低くなる。</p>
17-A	<p>○</p> <p>一般的なオプションの価格は、権利行使期限の残り時間が短くなるほど低くなります。これは、権利行使期限の残り時間が短くなると、権利行使期限までの原資産の価格が大きく変動する可能性が小さくなり、利益を得られる可能性が低くなると考えられているためです。</p>
18	<p>権利行使価格が同じプレーンオプションとバイナリーオプションの価格について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>一般的には、バイナリーオプションの価格は、ペイアウト額が固定されるので、プレーンオプションの価格と比べて高くなる。</p>
18-A	<p>○</p> <p>バイナリーオプションの価格は、ペイアウト額が固定されるので、プレーンオプションの価格と比べて高くなる場合があります。</p>
19	<p>バイナリーオプションの価格について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>アウトオブザマネーのバイナリーオプションは、ペイアウトを受け取る（当社においては100ポイントで清算される）確率が低いいため、インザマネーのバイナリーオプションよりも価格が低い。</p>
19-A	<p>○</p> <p>アウトオブザマネーのバイナリーオプションは、ペイアウトを受け取る確率が低いいため、インザマネーのバイナリーオプションよりも価格が低くなります。</p>
20	<p>次の文章について、正しければ○、誤っていれば×を選択。</p> <p>デルタとは、原資産価格の変化額に対するオプション価格の変化額をいう。</p>
20-A	<p>○</p> <p>デルタとは、原資産価格の変化額に対するオプション価格の変化額をいいます。</p>